

## スキャナーを使ったマークシート採点法

- ・使用機器

- ・ Fujitsu Scan Snap S500

- ・使用ソフト

- ・ マークシート (OMR) 処理システム MarkScan

### 1. スキャナ設定

- 1.ScanSnap Organizer より「ツール」「ScanSnap の設定」
- 2.「読み取りモード」内の「オプション」
  - 1.「白黒読み取りの濃度」を標準、または少し濃い目に設定
  - 2.チェックは、「白紙ページを自動的に削除します」と「原稿の向きを自動的に補正します」のみ。その他のチェックははずす。

### 1. マークシートの作成

- 1.MarkScan のサンプルを元にマークシートを作成
- 2.Word で作成する場合は、 と の配置に注意
3. マークは最大 100 まで
4. マークをした後、スキャナで読み取り、PDF 形式で保存し、任意のフォルダへ移動

### 1.MarkScan の設定

- 1.「設定」から「指定様式の使用」をチェック
2. 場所から設定ファイルの置き場所を指定
- 3.「新規」ボタンを押す
- 4.「様式名」は任意のもの
- 5.「データの出力先」は「CSV ファイル」をチェック
- 6.「登録様式の読み込み」から「ファイルの選択」
7. 前に PDF 形式で読み込んだファイルを指定
8. すべてのマークが正しく読み込まれたことを確認する
9. 採点に使う場合、「データ内容」を @1(1) のような形式にする
  - 1.@ の次の数値はマーク箇所、( ) ないの数値は問題番号を表す。
  - 2.@1(1) は 1 問目は 1 番最初にマークがあれば ( TOEIC であれば A)、1 を返す。それ以外のマーク (B、C、D) は 0 を返す。
  3. 面倒ならば、「場所」で指定した \Config のおき場所から、「( 様式名 ).out」をテキストで開き、答えを @1(1) のような形式で書き込んでも良い。
- 10.「OK」を押す。とりあえず終了。

### 1. 採点

1. テストや調査後のマークシートをスキャナで読み込み、PDF 形式で保存
2. 設定から「指定様式の使用」をチェックし、先ほどの様式を呼び出す。
- 3.「OK」を押し、最初の画面に戻る
- 4.「ファイル選択」から、マーク済みの PDF ファイルを選び、読み込む
- 5.「しきい値」は 125 くらいに設定
- 6.「濃度」は 40% くらい (この調節でかなり読み取り精度が異なる)
- 7.「垂直方向のエリア解析処理」のチェックははずす
- 8.「読み込み」から「処理開始」
9. 画面下部の「読み取り結果」の画面でちゃんと読み取れているか確認
- 10.「保存」して、エクセルで開く
- 11.「読み取り結果」の画面と保存したファイルを比べつつ、空欄や複数解答している部分を確認。